

おつかれさまでした

この3月で川尻小学校と城南中学校のPTA会長がご退任なさいます。子どもたちのため、これまでご尽力くださったお二人のコメントをご紹介します。



記者 宮田 あき (2町内)

川尻小愛育会の役員を6年間務めさせていただきました。改めて感じたのは、地域のつながりの強さと熱量の大きさです。在任中、様々なPTAの研修会に参加しましたが、川尻小以上に学校・保護者・地域が一体となり、子どもたちの成長を支える校区は類を見ません。日本の少子化が叫ばれて久しいですが、だからこそ学校が地域の歴史・文化継承の中心となり、これからの“川尻”の担い手を育てていかなければならないと感じています。愛育会には、ぜひそのお手伝いをお願いしたいと思います。

川尻小学校愛育会会長 盛智照 (1町内)

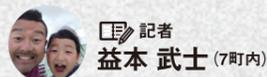


この度、2年間の任期を終え、城南中学校のPTA会長を退任することになりました。任期中はコロナ禍に悩まされるPTA活動となり、私自身の力不足を痛感することもありました。ですが同時に多くの学びもあり、貴重な経験となりました。今後はPTAでの経験を生かし、地域の大人の1人として子ども達を見守っていきたいと思います。最後になりますが、PTA会長という大役を無事に終えることができたのも、皆様のご協力とご支援のおかげです。本当にありがとうございました。

城南中学校PTA会長 吉岡優作 (9町内)



<自治会長インタビュー> 杉田公智12町内自治会長



記者 益本 武士 (7町内)

昨年6月より12町内自治会長の職に就かれている杉田公智さんが自治会活動に携わるようになったのは、子供会時代に役員を担当してからで、当時は河尻神宮の子ども神輿やお地蔵さん祭り、また一斉清掃や植栽活動など様々な活動で地域全体が盛り上がっていたそうです。そんな杉田さんが自治会長として大事にしている事は、単に活動を実施することだけでなく、その活動を通じて地域住民が顔見知りになり、老若男女問わず気軽に自治会の活動に参加してもらう事だそうです。その結果が地域全体で子育てをすることに繋がるのだと熱く話されていました。このような強い想いの背景には、過去個

人情報の問題などで地域住民の情報を集めることが出来ず子どもや親御さんに申し訳ない思いや悔しい気持ちがあるからだそうです。「そんなことはもう起こさせたくない」と地域の子どもの事を話すと熱意と優しさがあふれてくる杉田会長の今後の活動に乞うご期待ください!

最近では複雑で難しい世の中になっていますが、地域の自治会が活動と交流を続ける事で、持続可能な社会の一翼を担っていくに違いないと杉田自治会長へのインタビューで感じました。



編集後記



今年2月にトルコ・シリアで大地震が連続で発生し、熊本地震の記憶がよみがえり防災備品確認をされた方もいるのではないのでしょうか。そのような中、川尻校区では6月24日(土)に自治協議会と川尻小学校が協働して実践型の水防避難訓練が予定されています。

また川尻校区からは自治会より推薦された7名の防災士(植村陽一さん 11町内、高木義朗さん 10町内、福田靖之さん 10町内、吉岡優作さん 9町内、上村亮さん 8町内、古賀喬さん 1町内、益本武士 7町内)が新たに誕生しています。

自分も受けさせてもらった防災士研修では、東日本大震災でも日頃の避難訓練や過去の災害の伝承を地域で活かしているかで生死が分かれたなど貴重な見識と防災に関する知識を学びました。今後も河陽新聞としても防災について取り上げていきます。

最後に話は大きく変わりますが、今年の花見は瑞鷹を片手にノーマスクで楽しみたいと思います!

発行責任者:川尻校区自治協議会 会長 米満 吉重
編集責任者:川尻校区自治協議会 広報部会 会長 益本 武士



読者プレゼント

「河陽新聞」をお読みいただき、ありがとうございます。今回は応募いただいた方から抽選で「SALON mou.」から“わき脱毛1回”、“お顔が上がる光フェイシャル1回”を各1名さまに、「肆方山弦楽堂」から“500円分チケット”を5名さまにプレゼントいたします。また「河陽新聞を見た」で肆方山弦楽堂のクレープトッピングのチョコスプレーを10円でご提供いたします!

- ①「SALON mou.」
 - ・わき脱毛1回 各1名様
 - ・お顔が上がる光フェイシャル1回 各1名様
- ②「肆方山弦楽堂」
 - ・お店で使える500円分チケット 5名様

・「河陽新聞を見た」でクレープトッピングのチョコスプレーを10円でご提供いたします! (4月末まで)

ご応募は kayou.shinbun@gmail.com

に氏名・住所・連絡先・希望プレゼント・今号の感想を記入してメールしてください。当選者の方にはご案内を返信いたします。(商品は手渡しになります。詳細はご当選者様にお送りします)こちらのQRコードから送れます→



川尻の“いま”を伝えます

河陽新聞

Vol.36
2023.3.18
KAWASHIRI AREA
NEWSPAPER
KAYOU SHINBUN

「河陽」とは緑川の北岸の町という意味で、川尻の古い呼称です。歴史と文化を大事にしてきた川尻にちなんで、「河陽新聞」として川尻校区の情報を発信しています。



二十歳(はたち)を祝う会



記者 森 長浩 (11町内)



三月三日、川尻公会堂にて川尻校区「二十歳(はたち)を祝う会」が開催されました。成人年齢が十八歳となったことに伴い、式典の対象者を十八歳とするか二十歳とするか関係者で議論がなされた結果、二十歳で認められる権利もあることなどから、これまで通り二十歳となる学年が対象となりました。ただ成人年齢はあくまで十八歳のため、「成人式」の名称は「二十歳を祝う会」と改称されました。

式典では、主催者を代表して米澤紘二川尻公民館長が挨拶し、新型コロナ感染拡大防止の観点から二名とされた来賓の江南区長、米満川尻校区自治協議会会長から、出席者に向けて激励と人生の先輩としてのアドバイスが送られました。二十歳の「夢を語る」では、出席者を代表して中山裕人さん、榊沙莉奈さんから目指す人間像や今後の抱負が責任感と自覚に満ちた言

葉で語られ、浦田佳穂さんからはこれまで支えられた方々に対する感謝の言葉が述べられました。また、今回招待され出席された小学校時代の先生方も、成長した教え子たちの姿に喜びの表情を浮かべられ、中には感極まる先生もおられました。

式典終了後、記念写真を撮影、その後出席者一人ひとりに近況と将来の目標についてインタビューが行われましたが、それぞれが簡潔で分かりやすく答えていたことが記者にとって印象に残りました。最後に瑞鷹のお酒と六菓匠のお菓子が出席者に渡され、全てのプログラムは終了となりました。新型コロナ感染拡大防止のため外で待機された保護者の方々も、保護者同士久しぶりの笑顔の再会となり、晴天に恵まれた公会堂前では、解散後も出席者、先生方、保護者がそれぞれに写真撮影を楽しむ姿が見られました。

川尻の新酒

蔵出し市2023



記者 古川 亮 (10町内)



待

ちにまった瑞鷹酒造の新酒蔵出し市が中3月5日に晴天の中行われました。今年から飲食会場が復活し、少しずつ震災前の状況に戻ってきました。11時開始でしたが、待ちきれない人々が9時頃からブースをチェックされていました。地元の人や県外の人も見られ皆さん心待ちにしていた新酒を笑顔で楽しんでいました。今年の新酒はすっきりしていて喉通りがよく、飲みやすく美味しいお酒でした。大勢で外で飲む酒蔵祭りのお酒はいつもに増しておいしく感じます。震災・コロナとなかなか日常に戻った感じはしませんが、一つ酒蔵祭りという川尻の大きなイベントが返ってきました。想定以上の来場者でしたが大きな事故もなく無事に終了したと聞きました。瑞鷹さんをはじめ、ブースや関係者の方々に感謝しつつ、来年も楽しみに参加したいと思います。瑞鷹!新酒!最高!

川尻校区社会福祉協議会研修会



記者 / 社会福祉協議会会長
植村 米子 (11町内)

春の訪れを感じる川尻公会堂にて3月4日、講師に前熊本市社会福祉協議会南区支所長 上田浩之氏をお迎えし、川尻校区社会福祉協議会の研修会が開催されました。「社会福祉の基本理解について」の講演に参加いただいた自治会長さんをはじめ、民生委員さん、婦人会の役員さん、校区の役員さんが熱心に耳を傾けていただきました。

昭和26年、生活弱者を支援される方々の思いで熊本市社会福祉協議会が誕生し現在に至るまで詳しくご教授いただきました。誕生以前にも、熊本では昭和3年西日本で一番に民協の前身である熊本市方面事業助成会が設立され、12年には市に西日本初の保健婦が採用され婦人会愛育班の献身的な協力のもと乳児、妊産婦の訪問活動から地域福祉活動へと発展したと伺いました。また熊本ではリデルライト、コール神父、林一三、矢嶋梶子等多くの偉人が生活困窮者に救護活動をされ日本の先駆けとなっています。

最後は少子高齢化が進む未来に向け、今日の課題を考慮し、誰も取り残さない地域福祉を展開するには、自治会がまちづくり、社協が福祉活動ではなくお互いに一体化した共通意識が必要と締めくくられました。私たちも先人の想いをしっかりと受け継いだ活動を展開させたいと思います。



バードウォッチング



記者
古賀 彩 (1町内)

毎年川尻小学校の4年生を対象に、川尻の町を散策しながら野鳥の観察や自然、歴史に触れる『バードウォッチング』の学習が行われています。講師は南部市民の会の村田幸博さんです。

観察をしながら、川尻のお寺や昔小学校があった場所など様々な話を聞き、自分たちが住んでる町について理解を深めました。鳥の鳴き声や見分け方、何を聞いてもパッと応えられる村田さんの知識に子どもたちも感心していました。途中、今日は冒険だけね!と藪の中にはいってみたい、水仙の花の香りを嗅いだり、五感をめいっぱい使った活動で子どもたちものびのびと楽しそうにする姿が印象的でした。

村田さんはこの活動を通して、子どもたちが川尻で楽しい思い出をたくさん作って、川尻を大好きになってほしい。そして川尻のことを次の世代にしっかり伝えてほしいと話されていました。野鳥の観察だけでなく、川尻の歴史や豊かな自然についても学ぶ事ができるという、素晴らしい体験?探検?でした!

将来大人になって、川尻に残っている子・地元へ戻ってくる子どもたちには、ぜひこの素敵なふるさと川尻の語りべになってもらいたいですね。



川尻うまかもん vol.11



記者
水野 大 (9町内)

取材店 肆方山弦楽堂 (よもやまげんがくどう)

今回の川尻うまかもんは、昨年リニューアルした肆方山弦楽堂です。以前よりカフェスペースが広くなり、カッコいいギターがずらりと並んだステージも♪オススメは、生クリームたっぷりクレープにお好みのトッピングを3つ選べる【よくばりクレープ】¥550(税込)。色々な組み合わせも楽しめてボリューム満点。生地モチモチ感がクセになる!さらに、毎月9のつく日は【よもやまクレープの日】月替わりの限定クレープが食べられますよ。その他にも定番のタコライスやタコス、ブリトーなど軽食もありますので是非ご賞味あれ。限定クレープやお店の情報はInstagramでもチェックできます。ギター教室でもお馴染みの肆方山弦楽堂。夜の部では講師でもある宮城大吾先生による生演奏を聞くこともできます♪お酒の提供もしておりますので、一杯飲みながら素敵な音楽に触れてみてはいかがでしょうか♪

なお、肆方山弦楽堂ではギター教室の生徒さんも随時募集しておりますので、詳しくは096-288-1345までお問合せ下さい。



☎096-288-1345
住所:熊本市南区川尻1丁目3-4
営業時間:喫茶 12:00~ Bar 18:00~22:00
(金・土~24:00、日~21:00、第1・3水~19:00)
店休日:毎月1日、毎週月曜日、第2・4木曜日



記者
岩清水 愛 (8町内)

来た時よりも美しく、来た時よりも笑顔に ~SALON mou.で光フェイシャルエステ体験~

今回の愛's eyeはエステ体験!薄着になるこれからの季節、そしてマスクを外す機会が増える事も考えて、今のうちからケアしませんか?

伺ったのは昨年8月25日にオープンしたSALON mou。(サロン モウ)最新の脱毛器でつるつる美肌全身脱毛やフェイシャル、まつげパーマによもぎ蒸し、更にはメンズエステなど、その人の悩みに合わせたメニューが選べるサロンです。最近重みにつらくなる顔をなんとかして欲しいという私の悩み…。オススメされた光フェイシャル(特殊な光を照射する事でコラーゲンの生成を増殖させリフトアップ効果が期待できる)を体験。これの何が凄いかって、私の場合、効果をすぐに実感できた事!逆立ちしてるかのようにほっぺがグンと上がり目が開く感覚と、手のひらで触ると更にギョッ!を実感。そして翌日

の肌ももちもちに。いやー、リピーターになる気持ちがかかるな~。私が体験した光フェイシャルは5,500円。その他、お手軽フェイシャル3,300円~と気軽に通えますので、是非一度体験してみたら!来た時よりも美しく、来た時よりも笑顔になれるサロンでした。西岡さん、ありがとうございました♥



番外編 メンズ脱毛を森長浩記者が体験
「無痛ではありませんが、光の照射強度を変えられるので安心して施術を受けられました!」メンズの方もお気軽にご相談ください!(10ショットお試し¥1,000)



☎080-3994-8241
住所:八幡6-1-130-102 (川尻駅から徒歩8分)
営業時間:9:30~16:00
店休日:不定休※完全予約制 駐車場有り

川尻寺コンレポート@川尻お寺deフェスタ



記者 / お寺deフェスタ実行委員会代表
金井 俊行 (7町内)

川尻お寺deフェスタのイベントの一つお寺de婚活(通称 川尻寺コン)を3月5日に開催しました。婚活コーディネーターはタレントの荒木直美さん。成立させたカップルは2000組以上。婚活界の瞬間接着剤、歩くカップル製造機の異名を持ち全国で活躍中です。寺コンはお寺という空間で行うことで新しい出会いを提供できないか、参加者に歴史のある川尻を知ってもらえればと思い開催しています。今回で4回目となり、募集をかけるとすぐに定員になるほどの人気イベントに。当日キャンセルなどありましたが、15組中10組がカッ

ブルとなりました。荒木さんからのコメント「川尻寺コンはペア率が7割を達成するなど、本気の出会いを求めて多数の独身者が応募してくる人気イベントです。先延ばしは自滅の刃!婚活はハートの筋トレ♥ 勇気を出して参加してくれた皆様を私は全力で応援します。」

